

Link

令和5年度
第3号



Contents 目次

- 第62回中小企業団体九州大会盛会に開催
- 九中連ブロック研究会(労働)を開催しました♪ ... 2
- 中小企業BCPセミナー開催 ... 3
- 中小企業組合検定試験 ... 4
- 改定しました 佐賀県最低賃金 ... 5
- 佐賀県中小企業青年中央会Press P05-03 ... 6
- 【連載】SAGALしてみらね 寄ってみらね(もの補助企業) ... 7
- 第7回 SAGA IT FAIR開催のお知らせ／佐賀税務署からのお知らせ ... 8
- 【連載】組合Q&A(9) ... 9
- 景況NEWS 令和5年7～8月 ... 10
- 佐賀県中央会の活動動向 ... 14
- 行事予定/編集後記 ... 15
- 火災共済(さが共済)

NO.259

去る9月7日（木）、宮崎県シーガイアコンベンションセンターにおいて中小企業団体九州大会が盛会に開催されましたのでご報告いたします。

第62回中小企業団体九州大会盛会に開催



本大会は、「連携の力で新たな挑戦～再生と飛躍に向けて～」をテーマに、九州・沖縄各県の中小企業者約800名が集結し、地域や業界の枠組みを超え広く連携することにより、国等に対して、中小企業のための実効ある諸政策の確立を要請し、この実現を強力に推進することを目的として開催されました。また、関連行事として「あきらめない！走り続ける人生」をテーマにスポーツジャーナリストの増田明美氏による記念講演や、青年部代表者会議、青年部交流会が催されました。

大会では主催者挨拶として、九州中小企業団体中央会連合会並びに宮崎県中小企業団体中央会の堀之内芳久会長、大会名誉会長挨拶として宮崎県の河野俊嗣知事、開催地挨拶として宮崎県市長会会長並びに都城市長の池田宜永市長に御挨拶を頂戴し、中小企業庁、(株)商工組合中央金庫、全国中小企業団体中央会より御祝辞を頂戴しました。その後議長団が選任され、佐賀県中小企業団体中央会からは福岡桂会長が副議長として選任されました。提出議案が上程された後、佐賀県中小企業青年中央会の小林圭造会長より意見発表が行われ、46件全ての大会提出議案について満場異議なく決議・採択されました。次いで、長年に亘って九州・沖縄各県の中小企業組合の発展に貢献した「優良組合」26組合、「組合功労者」30名、「優良組合青年部」5青年部、「中央会優秀事務局専従者」8名に対する表彰が行われました（本県の表彰者については記事後半をご覧ください）。最後に、次回第63回中小企業団体九州大会が令和6年に沖縄県で開催されることが発表され、第62回中小企業団体九州大会は盛会裏に終了しました。

今後、九州中小企業団体中央会連合会では本大会の決議を元に、国等に対し決議内容に関して強力な働きかけを行う予定です。

なお、今回の九州大会で決議された提出議案は以下の通りです。

第62回中小企業団体九州大会 提出議案項目

【エネルギー・原材料価格高騰等の現下の危機的課題】

1. 総合経済対策に基づく中小企業支援の強力な推進
2. エネルギーコスト等の高騰分の適正な価格転嫁を可能とする法改正を含めた環境整備
3. 地方創生臨時交付金の継続
4. エネルギーコスト低減に向けた取り組み

【雇用・人材育成】

1. 働き方改革に取り組む中小企業への配慮
2. 働き方改革関連法改正の猶予期間終了による影響が大きい業種への支援
3. 雇用維持の拡充と雇用機会の確保
4. 労働力確保・人材育成への対策
5. ワーク・ライフ・バランスの推進
6. 地域の中小企業・小規模事業者の実情、並びに物価高などの厳しい経済情勢を踏まえた最低賃金の設定
7. 次代を担う青年経営者・後継者の育成支援
8. 現行の外国人技能実習制度に代わる新制度への円滑な移行及び内容充実と監理団体の活用
9. パワーハラスメント防止対策への配慮

【総合・組織】

1. 組合等連携組織対策の拡充・強化
2. 中小企業連携組織を支援する中央会予算の拡充・強化
3. 各種中小企業支援策の活用環境整備
4. 中小企業並びに官公需適格組合への官公需発注の増大実現
5. 不公正取引の根絶並びに下請取引の適正な運用

6. 九州地域の中小企業の海外展開支援拡充
7. ものづくり補助金の予算の拡充・恒久化と地域事務局の機能強化
8. 未来への投資の促進

【地域振興】

1. 公共工事の重点配分と地元中小企業・小規模事業者への優先発注並びにその支援
2. 地域ブランドを活用した地域活性化
3. インバウンド需要増に向けての環境整備、観光産業の長期的な消費・需要喚起策の拡充
4. 高速交通網整備の早期着実な推進
5. 高度産業技術の多様な展開の支援強化
6. アジア圏観光客誘致拡大並びにクルーズ船観光客増加のための環境整備

【商業振興】

1. まちづくり・にぎわいづくり推進のための支援強化
2. 中心市街地の再生及び商店街・共同店舗等商業集積の整備への一層の支援強化及び災害対策の充実
3. インバウンド需要回復に向けた商店街事業への支援強化

【金融】

1. 政府系中小企業金融機関における政策機能の維持・強化
2. 信用組合等民間金融機関の地域金融機能の堅持
3. 信用補完制度の充実・強化
4. 中小企業・小規模事業者への金融支援の拡充・強化
5. 高度化融資制度の活用拡大

【税制】

1. 消費増税及びインボイス制度への慎重な対応
2. 外形標準課税の中小企業への適用拡大及び租税特別措置の利用制限等を行わないこと
3. 感染症対策としての中小企業への税制面の配慮
4. 中小企業組合関係税制の拡充・強化
5. 産業廃棄物税の減免措置
6. エネルギー関係税制の負担軽減
7. 事業承継支援策の拡充と第三者事業承継税制の創設
8. 固定資産税、自動車税等の軽減措置
9. 激甚災害に指定された地域の中小法人等に対する寄付金の全額損金算入

【震災・災害対策】

1. 防災・減災に資する対策の徹底及び復旧・復興支援の継続
2. 防災・減災対策に取り組む中小企業組合及び中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実・強化

九州大会表彰・本県関係の被表彰者

被表彰者の皆様、おめでとうございます

優良組合

(2 組合)



嬉野温泉商店街
協同組合
理事長
木原 靖弘 氏



佐賀県茶商工業
協同組合
理事長
小野原 栄信 氏



佐賀県電器商業組合
理事長
松下 義孝 氏



佐賀ニット協同組合
理事長
飯田 清三 氏



佐賀県石油協同組合
顧問
光武 繁 氏

優良組合青年部

(1 組合)



佐賀県旅館ホテル
生活衛生同業組合青年部
部長
坂口 和宏 氏

9/14～15 九中連ブロック研究会(労働)を開催しました♪



令和5年度中央会指導員等九州・沖縄ブロック研究会を9月14日（木）から15日（金）の2日間で開催しました。

1日目は「人口急減地域における組合の取り組みと今後の展望」をテーマに人材バンク唐津協同組合の宮崎理事長に取り組みについてご講演いただきました。

特定地域づくり事業協同組合の活動から雇用と交流が生まれ、地域の賑わいにつながることを実例を通じて学ぶことが出来ました。

視察研修では唐津市呼子町加部島の「KABESHIMA COFFEE STAND」に伺い、実際にコーヒーのカッピングやロースティングを体験。

普段何気なく口にしているコーヒーの奥深さと面白さを感じました。

専門的な技術や知識を様々な業種を通じて体験・習得できることが、特定地域づくり事業協同組合で働く魅力であることを体験できる貴重な時間となりました。



2日目は佐賀市のグランデはがくれにて各県中央会より提出された議題について研究討議を実施。

今回は「労働」をテーマに特定地域づくり協同組合関連や人手不足対策、支援の事例について意見交換しました。

各県の取り組みの発表に対して、対応や課題を話し合うことができ、非常に有意義な討議となりました。

特定地域づくり事業協同組合とは

過疎地域や過疎地域と同程度の人口減少が生じている地域を対象に組合で雇用した職員をマルチワーカー（季節毎の労働需要等に応じて事業者の事業に従事）として派遣を行う組合です。

組合が職員の雇用・派遣を行うことにより、一定の給与水準が確保されるため、職員の雇用環境が安定的となり、地域の担い手確保にもつながります。

特定地域づくり事業協同組合に興味をお持ちの方は、ぜひ中央会にご相談ください。



中小企業BCP^(事業継続計画) セミナー開催

講師 高荷 智也 様



去る7月26日（水）、佐賀市のグランデはがくれにて、現地とオンラインのハイブリッド形式による標記セミナーを開催しました。

備え・防災・BCP策定アドバイザーで合同会社ソナエルワークス代表の高荷智也様に「リスクの想定から始める中小企業のBCP～想定外を想定内に！佐賀で備えるべき大地震・自然災害リスクを知る～」というテーマで、具体的に起こりうる自然災害「大地震」「台風・大雨」「火山の噴火」「感染症パンデミック」について事例を基に、佐賀で想定されるリスクについて分かりやすくご講義いただきました。

BCP策定にあたって何に備えるか、また災害を知り・理解し・恐れることで多くの想定外は想定内にできるということを感じていただけたのではないかと思います。その後、個別の質疑応答を経て盛会裏に終了いたしました。

会場後方には、「防災グッズ展示コーナー」を設け、手の届く範囲の金額で厳選した折り畳みヘルメットやかさばらない防災グッズを展示し、実際に目で見て手にとって触れてもらい、防災に対して簡単で始めやすいことを感じていただきました。

お忙しい中ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

**中央会に
皆様のBCP
策定支援を
させてください！**

『BCPってなに？』、『なにから手を付けたら良いの？』、『防災対策と何が違うの？』など、まずは中央会にご相談ください。

第一歩目は様式を用いて簡単に策定することが可能です。

また、事業継続力強化計画作成支援も行っていますので、取り組みたい事業者や組合があればお気軽にお声掛けください。

講師費用・会場費等一切手出しは不要です!!!

連絡先：佐賀県中小企業団体中央会（TEL：0952-23-4598）



チャレンジ！ 検定試験を受けて組合士になろう!!

令和5年度

中小企業組合検定試験

12/3
SUN

受験申込

令和5年度中小企業組合検定試験
受験申込サイトから
お申込みください。



受験資格	特になし(ただし、組合士として認定されるには組合等での3年以上の実務経験が必要です)。
試験科目	組合会計 組合制度 組合運営
試験日	令和5年12月3日(日)
試験地	札幌・青森・仙台・秋田・郡山・水戸・東京・長野・静岡・名古屋・神戸・松江・広島・山口・高松・福岡・大分・宮崎・浦添
願書受付期間	令和5年9月1日(金)～10月20日(金)
受験料(税込)	6,600円 ※一部科目免除者については、5,500円(二科目受験)、4,400円(一科目受験)。
お問い合わせ先	お申し込み方法など詳しいことは、最寄りの都道府県中小企業団体中央会または 全国中小企業団体中央会(TEL.03-3523-4907)までお問い合わせ下さい。

組合士

検索

主催／ 全国中小企業団体中央会

後援／中小企業庁

協力／都道府県中小企業団体中央会

改定しました 佐賀県最低賃金

令和5年10月14日から

1時間900円

(改定前853円)

精皆勤手当、通勤手当、家族手当及び時間外労働等割増賃金は最低賃金に算入されません。

特定（産業別）最低賃金は、別途決定されますが、陶磁器・同関連製品製造業については、令和5年10月14日以降は、新たな陶磁器・同関連製品製造業の特定最低賃金が発効するまで、佐賀県最低賃金900円（1時間当たり）が適用されます。

詳しくは、**佐賀労働局労働基準部賃金室**または最寄りの**労働基準監督署**へ

佐賀労働局労働基準部賃金室（0952-32-7179）

労働基準監督署（佐賀0952-32-7133、唐津0955-73-2179、
武雄0954-22-2165、伊万里0955-23-4155）

佐賀県内小規模事業者の皆様へ

佐賀型賃金UP支援補助金のお知らせ

原材料・エネルギー価格高騰や人材不足等厳しい経営環境の中、賃金の引上げを促進するため、県内の小規模事業者の生産性向上や売上向上を支援します。

補助金の概要	事業場内最低賃金を3%以上引き上げる事業者が実施する生産性向上や売上向上に向けた取組に必要な経費に対する補助。 ※事業場内最低賃金は、地域別最低賃金（900円）を超える必要があります。
補助対象	佐賀県内に店舗や事業所を有する小規模事業者
補助率	補助対象経費の2/3以内
補助額	法人：30万円～120万円以内、個人：15万円～60万円以内
対象事業のイメージ	例1）POSレジ導入による在庫管理の効率化 例2）多機能調理設備の導入による新商品の開発 など
お問い合わせ先	佐賀県産業イノベーションセンターものづくり振興課 佐賀型賃金UP支援補助金事務局（TEL 0952-37-1688）



つどうばい!
組合の若い力が集U B A い!
佐賀県中小企業青年中央会

R5
03
PRESS

第62回中小企業団体九州大会in宮崎

日時 9/7 水 13:00~16:30

場所 宮崎県宮崎市
「シーガイアコンベンションセンター」

第62回中小企業団体九州大会が宮崎県で開催されました。大会で審議する議案についての意見発表を全参加者を代表して、小林会長が行いました。また、佐賀県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部が優良組合青年部の表彰を受け、小池副会長が総代として登壇し、表彰を受けられるなど、佐賀県が注目を浴びる大会となりました。表彰を受けられた皆様おめでとうございます。



九州青年部の集い

日時 9/7 水 18:00~20:00

場所 宮崎県宮崎市
「MRTmicc」

九州大会終了後、会場を移動して九州青年部の集いが開催されました。アトラクションとして、宮崎名物の「辛麺」の早食い競争がありました。優勝は宮崎県で、大いに盛り上がっていました。

九州大会、九州青年部の集いにご参加いただいた皆様ありがとうございます。

次回は令和6年9月19日(木)に沖縄県で開催予定です。多数のご参加をお願いいたします。



九州ブロック 各県会長会議

日時 9/7 水 11:00~12:00

場所 宮崎市
「シーガイアコンベンションセンター」

青年部の集い前に各県の会長が集まり、九州中の運営等について会議を行いました。



佐賀UBA 第4回役員会

日時 8/17 木 18:30~

場所 佐賀市「中央会会議室」

異業種マッチング会の開催等について協議を行いました。



佐賀 UBA 所属組合一覧

(会員数: 36組合 505名)

1. 佐賀青果食品(協) 青年部
2. 佐賀県自動車整備振興会 青年部
3. 肥前陶土工業(協) 青年部
4. 佐賀県菓業青年会
5. 佐醸会
6. 佐賀県印刷人若楠会
7. 陶交会
8. 有田はなぶさ会
9. (協) 唐津綜合卸センター若手会
10. 佐賀新聞販売店(協) 若登会
11. 佐賀県造園(協) 青年部
12. 佐賀県室内装飾事業(協) 青年部
13. 佐賀工場団地(協) 青年部
14. 佐賀県電気工事業(工) 青年部会
15. 佐賀県漬物工業(協) 青年部
16. 佐賀県貨物自動車事業(協) 青年部 青運会
17. (協) 鳥栖商工センター若桜会
18. 佐賀県醸造研究会
19. 佐賀県左官組合青年部
20. 佐賀県中古自動車販売(商工) 青年部会
21. 佐賀県旅館ホテル(生衛) 青年部
22. 佐賀長崎農業機械商業(協) 青年部
23. 諸富家具振興(協) 青年部
24. (協) 佐賀県鉄構工業会 青年部
25. 佐賀県テント・シート(工) 青年部
26. 佐賀県瓦事業(協) 青年部
27. 佐賀県畳(工) 青年部
28. (協) 佐賀逸品会 青年部
29. 佐賀県板硝子商(協) 青年部
30. 佐賀県東部管工事(協) 青年部
31. 佐賀県環境整備事業(協) 青年部
32. 小城羊羹(協) 青年部会
33. 唐人町(商振) 青年部
34. 佐賀県ビルメンテナンス協会 青年部
35. 有田焼卸団地 青年部会
36. 九州珍味食品(協) 青年部

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的としています。互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。

今後の予定

◎異業種マッチング会

日時: 令和5年11月14日(火)

場所: 佐賀市

◎組合青年部全国講習会

日時: 令和5年11月10日(金)

場所: 高知県



ごあんない

●各青年部での活動やイベントのお知らせ等も、これからどんどん紹介・発信していきますので、お気軽にお寄せいただき是非ご活用ください。

加入組合青年部募集!

本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください!!

お問い合わせは事務局0952-23-4598まで。

SAGAのよかとこ SAGAしてみらんね 寄ってみらんね 😊 ～ものづくり企業③～

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方をご紹介します。

山口産業株式会社(佐賀県テント・シート工業組合 組合員)

加工精度を飛躍的に向上させる取り組みで 日よけ製品の開発製造を推進

テントシートの縫製工場として創業し、その後は大規模なスポーツ施設から子ども用遊具までさまざまな膜構造の製造に取り組んでいます。現在は帆布製品製造を主要事業とし、中でも中型・大型の膜構造建築物の製造販売に注力しています。スタジアムの屋根、駅、空港など公共性の高い施設にも多く採用されています。設計から施工まで自社で一貫製造できる体制があり、お客様の要望を素早く実現できるのが強みです。



本事業への取り組みの経緯

近年酷暑対策のためシェードの需要は高まっていますが、日よけ商品を製造している企業は国内でも少なく、欧米メーカーからの輸入品が国内に多数出回っている状況が続いていました。そこで、当社におけるシェード製品製作環境を整備し、新たな製品を開発販売して海外商品の占有率を上回るために、最新鋭の設備導入を決定しました。



取り組み成果・波及効果

従来のシェード製作の課題として、目視のみの生地強度検査、手作業での生地の計測、マシンによる幅継（生地同士をつなぐ作業）がありました。今回導入した卓上精密万能試験機は、生地の引張強度の検査に加えて最終製品段階での破壊検査もできるものです。また、検尺裁断機を導入して生地の計測を自動化しました。さらに懸架式ハイブリッド高周波ウェルダも設置し、幅40mm、長さ1200mmまでの生地をマシンではなく溶着で幅継できるようになっています。



補助金を活用してみても・・・

ものづくり補助金を活用して設備導入した事で、**今まで職人の技術や経験に依存していた判断が数値により可視化され、誰が行っても一定の品質以上で判断することが出来るようになりました。**また、手作業で行っていた工程を一部自動化した事により、**生産効率・品質の向上、作業負担の軽減**に繋がっています。**高品質の製品を早く、楽に製作出来るようになった事で、現場からも喜びの声があがっております。**

山口産業株式会社

住 所：佐賀県多久市多久町3555-120
連絡先：TEL0952-74-2525/FAX0952-74-2527
製品・設計・工事などお気軽にご相談ください。



山口産業株式会社



さがものづくり事例集
事業の詳しい内容はこちら



ものづくり補助金HP

(組合員) 気づいたらもう10月でこん前びっくりしたよ。早速相談があるとけど、今日も教えてもらってよかかな？



(中央会) 本当、1年もあつという間ですね。もちろんよかですよ。どがんことですか？

(組合員) 前のし i n kを読んで監査をせんばことは分かったばってん、もし決算関係書類の監査を受けれんことがあったらどがんしたらよか？



(中央会) 監事が入院したり、何らかの理由で監査をすることが困難な場合や、監査を拒む場合は、監事を新たに選任して監査をしてもらわんばです。でも、監事が複数人いる組合は、“監査を受けたものとみなされる” 場合があるとですよ。

(組合員) わかった。うちは監事が1人だから、急いで監事を選任せんばいかんってことね。まあ、何事もなく監査を受けれることが一番よかね。



【ちなみにばってん】

監事を複数人おく組合においては、特定監事から、特定監事を定めていない場合は監事全員から、監査報告通知を受ける必要があり、監事が「決算関係書類」の全部を受領した日から4週間を経過した日と、特定理事との間により定めた日のいずれか遅い日までに監査報告の内容を通知しない場合は、通知の期限の日に監事の監査を受けたものとみなされます。

TG学園

被写体の魅力



作者：はこぶぐ

景況NEWS

令和5年7～8月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告頂いた令和5年7～8月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。
全国中央会ホームページ (<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>)
からもご覧いただけます。

7月、8月の傾向

(調査票取りまとめ：令和5年10月2日 情報連絡員総数36名：7月回答数36名：回答率100%、8月回答数36名、回答率100%)

今期(7～8月期)の月次景況調査結果について<前月比>DI(全業種)で見ると、主要指標「売上高」は、7月は0で、6月の3.0より3.0ポイント減少し、8月も-6.3と減少となった。「収益状況」は、7月はマイナス6.1、8月はマイナス21.9で、「業界の景況」についても、7月はマイナス12.1、8月はマイナス25.0となり、こちらもマイナス値が続いた。

一方、<前年同月比>DI(全業種)を見ると、「売上高」については、7月は18.2、8月は18.7と16ヶ月連続でプラス値となった。「収益状況」については、7月は0で、8月はマイナス12.5となり、こちらはマイナス値に転じた。「業界の景況」について、7月はマイナス3.0、8月はマイナス15.6となり、前年と比べるとこちらもマイナス基調が続いている。

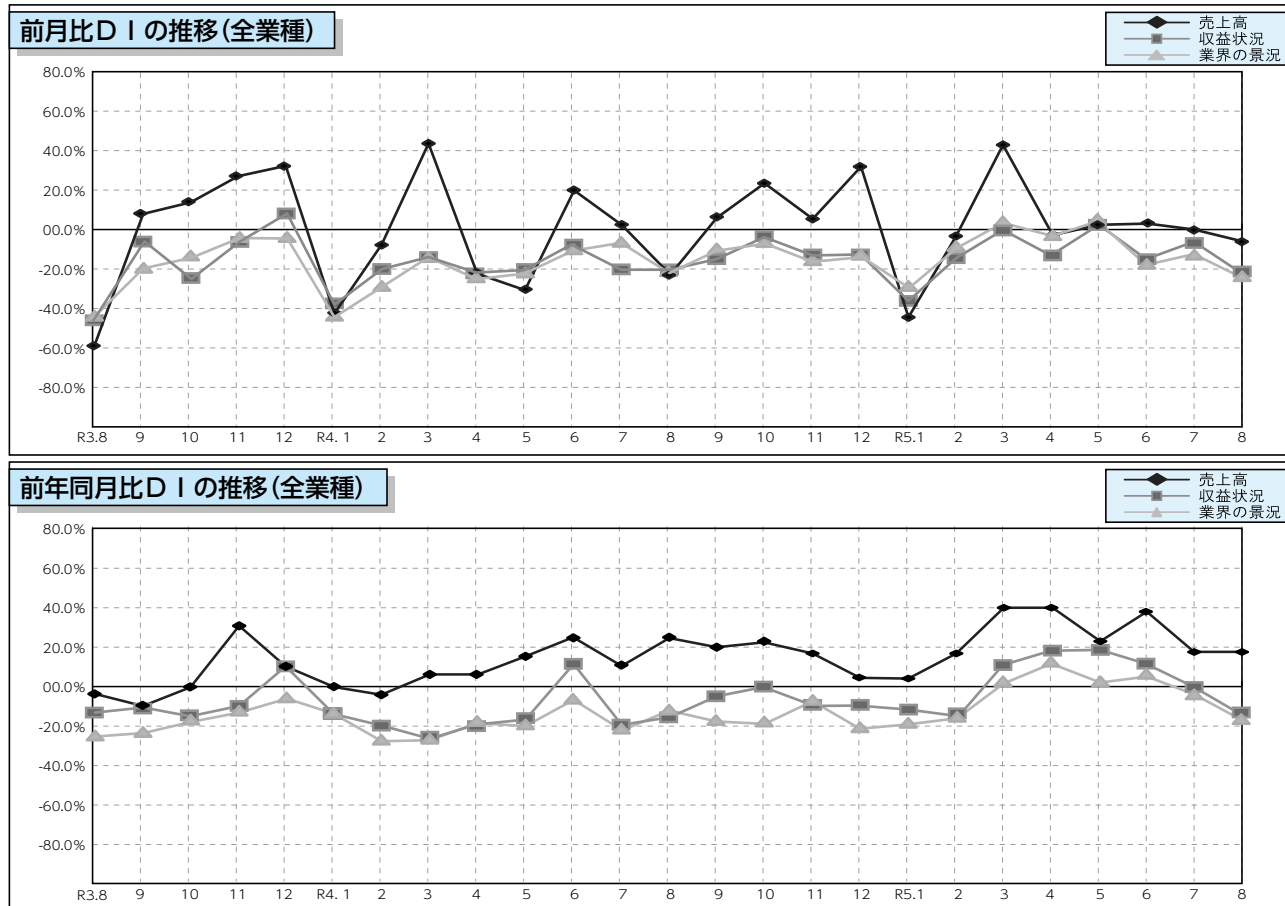
●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が7月分、下段が8月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	30.3%	39.4%	30.3%	0.0%	Ⓜ	42.4%	33.4%	24.2%	18.2%	Ⓜ
	28.1%	37.5%	34.4%	-6.3%	Ⓜ	40.6%	37.5%	21.9%	18.7%	Ⓜ
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	8.7%	73.9%	17.4%	8.7%	Ⓜ	21.7%	65.3%	13.0%	-8.7%	Ⓜ
	4.5%	81.9%	13.6%	9.1%	Ⓜ	22.7%	63.7%	13.6%	-9.1%	Ⓜ
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	18.2%	81.8%	0.0%	18.2%	Ⓜ	45.5%	51.5%	3.0%	42.5%	Ⓜ
	15.6%	81.3%	3.1%	12.5%	Ⓜ	46.9%	50.0%	3.1%	43.8%	Ⓜ
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	9.1%	84.8%	6.1%	3.0%	Ⓜ	15.2%	78.7%	6.1%	9.1%	Ⓜ
	0.0%	93.7%	6.3%	-6.3%	Ⓜ	12.5%	84.4%	3.1%	9.4%	Ⓜ
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	12.1%	69.7%	18.2%	-6.1%	Ⓜ	21.2%	57.6%	21.2%	0.0%	Ⓜ
	3.1%	71.9%	25.0%	-21.9%	Ⓜ	15.6%	56.3%	28.1%	-12.5%	Ⓜ
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	6.1%	90.9%	3.0%	3.1%	Ⓜ	12.1%	78.8%	9.1%	3.0%	Ⓜ
	0.0%	93.7%	6.3%	-6.3%	Ⓜ	9.4%	81.2%	9.4%	0.0%	Ⓜ
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	7.1%	92.9%	0.0%	7.1%	Ⓜ	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	Ⓜ
	7.1%	78.6%	14.3%	-7.2%	Ⓜ	7.1%	85.8%	7.1%	0.0%	Ⓜ
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	3.0%	94.0%	3.0%	0.0%	Ⓜ	15.2%	78.7%	6.1%	9.1%	Ⓜ
	3.1%	93.8%	3.1%	0.0%	Ⓜ	6.3%	87.4%	6.3%	0.0%	Ⓜ
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	9.1%	69.7%	21.2%	-12.1%	Ⓜ	18.2%	60.6%	21.2%	-3.0%	Ⓜ
	3.1%	68.8%	28.1%	-25.0%	Ⓜ	12.5%	59.4%	28.1%	-15.6%	Ⓜ

Ⓜ=良い (DI>30%)、Ⓜ=やや良い (30%≥DI>10%)、Ⓜ=変わらない (10%≥DI>-10%)
Ⓜ=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、Ⓜ=悪い (DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移



< 業界通信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

梅雨時期で、暑さも増し、気温も高くなり、例年ではお菓子の需要が落ちる時期だが、観光地、行楽地、イベント等を含め、今までより多くなってきている事と夏向き商品や冷菓は需要が増し、お菓子の商品ジャンルによっては需要の増減があるが、この時期として全体的な菓子の需要は比較的安定していた。(7月)

お盆休み、夏休み、お彼岸などもあり、土産菓子、イベント関連菓子、行事菓子などは比較的安定していた。日々厳しい暑さが続き、気温も高くなり、冷菓は需要が増したが、通常の菓子の需要は減少傾向になった。原材料関係では、依然として原材料価格の高騰、高止まり推移中で、光熱費関係や製造コストは増しているため、新商品や商品の見直しなども続いている。(8月)

■佐賀県酒造協同組合 事務局長 山崎みち子 氏

佐賀県産酒類の国内出荷数量は前年対比で清酒95%、本格焼酎96%となりやや失速気味。また輸出数量は清酒が前年対比112%と若干増えているが、世界的な景気の減速傾向が、アメリカや中国といった日本酒の輸出量の多い大国からの注文が減っているのが気になります。但し、初となる「佐賀の地酒きき酒会in札幌」では150名を超える業務店に会場頂き、今後の北海道での佐賀酒の需要拡大に期待しています。(7月)

佐賀県産酒類の国内出荷数量は前年対比で清酒101%、本格焼酎104%となりました。国内についてはコロナ明け初の盆休や夏期休暇となり、家飲み需要は増えたようです。輸出数量は清酒が前年対比86%、焼酎は63%と昨年より減少していますが、中国やアメリカの景気後退が影響しているようです。(8月)

■佐賀県漬物工業協同組合 理事長 広瀬忠伸 氏

7月に入り好転を期待していたが、長い梅雨の影響、そして梅雨末期の豪雨災害と、なかなか景気が上向ききかけをつか

めなかった。月末近くに梅雨明けしたので、8月に期待している。(7月)

8月に入り天候回復し晴れた日が続いたのと、夏休みやお盆休み等で家族旅行や団体旅行が活発になったようで、商業施設、スーパー、道の駅に観光地と、多くの人流が見られた。それに伴い売り上げも若干の伸びが見られた。ただ、テレビ等の報道を聞くと、外国人観光客がコロナ前と同じ数になった様な報道で、有名観光地には外国人観光客が大勢テレビに映っているが、佐賀県に於いてはまだまだ少ないと肌感覚で思う。やはり地理的条件なのか、中国、韓国等アジアからの観光客がもっと増えることを期待している。(8月)

■嬉野茶商工業協同組合 理事長 中山明則 氏

2茶の仕入も落ち着き、かなり味もよく、いいお茶が生産されたと思われます。しかしながら緑茶離れが進んでおり、まだ人件費や他の経費が増加する中、利益が上がらない状態です。今後、高価格の商品や付加価値の高い商品を販売することが収益の上昇につながると考えられます。ただ、産地がある嬉野は対価に合う茶を販売することが今後の売上上昇につながると考えられます。(7月)

お中元のシーズンも終り、売上が上がらない月になっています。9月は敬老会などでうれしの茶を利用されていましたが年々予算が低下しており厳しくなっています。うれしの茶が本年度、蒸し製・釜炒り製玉緑茶で農林水産大臣賞を受賞しており、又、蒸し茶で産地賞も受賞しており、これを契機に宣伝販売に力を入れてうれしの茶の販売増加に繋げたいです。(8月)

■諸富家具振興協同組合 副理事長 平田尚二 氏

業界の景況感は、相変わらず家具販売店の低迷が続いている。法人関連も、ここに来て一旦踊り場的な状況である。これからの案件の動きが気になるところである。物流に関しては、国内外ともにコロナ前に戻り、海外からの製品も日常を取り戻し、その影響が法人関係の受注に影響しているような気もする。材

料に関しては、引き続き円安状況が続いており、材料入荷も高値で止まっている状況である。様々な資材高騰による価格への転嫁で販売価格は上げたものの、多くの消費財の物価上昇で、消費者の耐久消費財に対しての消費は、一段と厳しくなり出口が見えない。我慢の時期なのであるだろうか？しかしながら、耐えきれずに倒産という情報もあらこちらから聞こえ始めてきた。知恵を出して出口に向かって行動するしかない。(7月)

8月の売上状況では、一般消費とともに建築絡みの案件も低調に推移しているようである。一般消費に関しては、消費物価上昇と観光レジャーへの移行により、家具インテリアへの消費減が考えられる。建築絡みの案件に関しては、海外からの製品が平常を取り戻し、コロナ以前に戻ったからではないだろうか。円安で物の価格はコロナ以前に比べれば上がったにせよ、運賃はコロナ前と同じか以前より若干下落の傾向もあるという。したがって、国内生産物に比べると価格の安さで、法人向けの設備投資では海外製品の選択に戻っていると感じられる。現在建築に関しての見積もり等の依頼は、来年や2年後の見積もり等が目につく状況であり、直近の案件が非常に少なくなっているように感じられる。巣籠もり需要の反動や物価高が追い打ちをかけ、コロナ後の物価上昇によるプロジェクト見直しなどで、インテリア市況の落ち込みが感じられる。(8月)

■佐賀県印刷工業組合 理事長 真崎俊夫 氏

6月に引き続き7月も大きな受注の動きがなく、横ばい状態だった。前年対比では昨年から今年3月にかけて用紙代、材料代の仕入れ価格の値上げに伴い、印刷価格の見直し値上げが進んでいる事により売上高は増加した。しかし、受注量は減少しており、収益、設備操業度は伸び悩んだ。用紙の出荷量も減少が続いており、チラシや伝票類は特に減少している。2024国スポに向けての印刷発注が動き出した事で今後の広報物等の増加に期待したい。(7月)

前月対比では少しずつ仕事が動き出し増加に転じることが出来た。デジタル化が進み印刷物が大幅に減る一方で、デジタルツールに誘導する為のQRコード付きの印刷広報物が増えてきている。また、デジタルとは相反する動きでは保存性が高い記念誌や図録、自分誌などが見直され、印刷文化の良さを感じてもらっている。価格の見直しに関しては一定の理解は得ているものの、エネルギーコストや賃上げに相当する見直しまでには至っていない。(8月)

■佐賀県陶磁器工業協同組合 業務課長 山口善広 氏

インボイス制度への対応を組合員様と共に取り組んでいるが、事務処理の煩雑さに苦慮している。(7月)
陶磁器製造工程の一部の分野にて、後継者難が顕著となっている。(8月)

■肥前陶土工業協同組合 事務局長 一ノ瀬秀治 氏

7月の陶土共同販売高は、対前年同月比約103.1%、対前月比約96.1%で推移する見込み。形を成形する事業者の生地業者の高齢化、高齢化に伴う病気などで気力、労働力の低下により、生産能力が追いつかず、陶土の使用量の増加は望み難い状況。また、同様に、組合員事業所においても高齢化が進んでおり、労働力確保を含めた価格の再調整が必要になってくるのではないかと感じている。(7月)

8月の陶土共同販売高は、対前年同月比100.4%、対前月比88.2%で推移。お盆の長期休業等で稼働日数が少なかった事もあるが、酷暑による影響もあるのか、想像以上に荷動きが悪かった。前年同月で販売額は同水準となったが、価格が20%程度上昇している事を考えると、20%と同等の荷動きの減少に置き換えて考える事が出来る。8月においてはコロナの影響が色濃く出た時期と同程度の動きまで落ち込んでいる。(8月)

■佐賀大和工業団地協同組合 事務局長 中村耕三 氏

○当団地は、金属加工、機械部品製造、印刷業の企業が主であるが、売上面は、前月比は「減少」傾向が強かった。前年同月比は各企業にバラツキがあったが「不変」の割合が高かった。受注単価等の販売価格は、前年同月比では、全体的に「上昇」傾向が続いている。

○当団地の共同受電(19社中、17社が利用)電力使用量合計の推移では、前年同月比が、4月96%、5月100%、6月94%と推移したが、7月は前月に続き96%に減少した。なお、7月分の電力会社からの請求金額は、前年同月比、118%と負担

増が続いている。(7月)

○売上面は、前月比は「不変」傾向が強かったが「減少」傾向と拮抗していた。前年同月比は各企業にバラツキがあったが「不変」の割合が高かった。受注単価等の販売価格は、前年同月比では、全体的に「上昇」傾向が続いている。

○共同受電電力使用量合計の推移では、前年同月比が、5月100%、6月94%、7月96%と推移したが、8月は前月に続き、さらに95%に減少した。なお、8月分の電力会社からの請求金額は、使用量減少にかかわらず、前年同月比、110%と負担増が続いている。(8月)

■肥前陶磁器商工協同組合 専務理事 藤雅友 氏

7月は、前月比93.77%、前年対比120.43%。例年、夏場はどうしても陶磁器からガラス製品の仕入れに代わることも数字として影響することから心配しておりましたが、最終的には共販高数字の大きな落ち込みもなく安心した。生産面の方で、生産キャパも限られ需要と供給のバランスに問題点は見られますが、自社の企画品、自社のオリジナル商品、雑貨向け商品、問屋卸向け商品について数字を引き上げた組合員も見られた。(7月)

8月は、前月比93.99%、前年対比96.80%。需要回復に一服感が見られる。定番商品は安定した数字を維持している。また、オンライン関係は良い数字を掘めているようだが、中国向け需要に少し陰りが見え共販数字の先月比、前年比ともに落ち込みが見られた。(8月)

■佐賀青果食品協同組合 理事長 眞崎喜隆 氏

7月に入って、九州北部豪雨災害で唐津の浜玉では土石流で、亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。今月は大雨の後の猛暑で、地場野菜、特に葉物などが大被害になり超高値の取引になっていた。果物は依然高値の取引であるお盆前の商材が気になっている。その後青果物は他県からの集荷で、幾分高値ではあるが落ち着いてきた。この暑さで、体力的にも大変厳しい状態であるが、コロナがまた多くなってきて、人口10万人に対し佐賀県は全国ワースト2位になっており、身の周りでもよく耳にするようになってきた。そのため、暑い中ではあるが、競り参加者はマスク着用をお願いしている(強制はしていない)。またインボイスについては、ほぼ皆さんが届けておられ、内容もある程度理解されているので、役員会で、説明会は見合わせる事になった。(7月)

8月はお盆が来るのに高温障害で、品物が少ない。お盆前で野菜や果物、お盆の商材等は大丈夫なのかと心配であった。全国的に高温障害で品薄であり、お盆商材についてもやはり非常に少ない状況であった。菊やおずき、盆花は例年の半分以下で非常に高値での推移であった。お客様に説明しての販売となった。その後も入荷が少なく、また佐賀産の玉葱も非常に悪く、その上、北海道産の玉葱・人参・大根・ジャガイモ等も高温障害で品物が悪く少ない状態であり心配している。全体的に品薄で今後が心配である。九州の八百屋の理事会の話でも非常に商品が少ないようである。(8月)

■ショッパーズかんざき 理事 坂田重利 氏

- ・記録的長雨の為、入荷量、売上共に減少。
- ・月末の上、丑の日のうなぎは価格高騰の為か売上悪し。価格帯の低い外国産のうなぎ蒲焼に人気あり。(7月)
- ・昨年に比べ、一品単価が上昇した為に、売上は伸びた。
- ・台風の影響で盆商戦悪かった。(8月)

■佐賀県石油商業組合 事務局長 森永伸一 氏

- ・エネ庁調査による県内の7月分ガソリン平均単価は172.0円で前月平均から4.3円上昇。・原油価格が上昇(1バーレル80ドル超え)した影響で、9月末の事業終了に向け「激変緩和」補助金は縮減していくはずであったが、7月末時点で8.4円と前月から1円程度しか縮減していない。小売価格へ転嫁はするものの仕入れ価格上昇に追いつかず粗利は減少。(7月)
- ・エネ庁調査による県内の8月分ガソリン平均単価は181.6円で前月平均から+9.6円と大幅に上昇。円安・原油高及び「燃料油激変緩和事業」の補助率低下が原因。・価格高騰の為、「1,000円分や2,000円分」等の限定給油を選択するドライバーが増えており、消費行動にも影響が出ている。(8月)

■佐賀県食肉事業協同組合 事務局長 吉田さおり 氏

組合員店舗に向け、「牛トレーサビリティ法」に伴う注意喚起を行っている。牛トレーサビリティ法が施行されて以来、組合員店舗には折に触れ指導を行ってきたが、全国的にも牛トレーサビリティ法違反が続いており、マンネリ化している傾向も否めないと懸念している。再度「組合通信（定期新聞）」等でも注意喚起し、意識向上に努めている所である。また、10月より施行されるインボイスについても申請検討を呼び掛けている所である。（7月）

8月30日に判明した「豚熱（csf）」で唐津地区の養豚10,500匹が殺処分されたことにより、県内の豚肉の供給が懸念されている。豚肉を専門に扱っている組合員（卸売業者）は「品薄になる事で価格の高騰も考えられることから今後が懸念される。これ以上、豚熱での殺処分頭数が増えたと1年以上は県内の豚肉の価格や供給が安定しない」と危惧していた。（8月）

■鳥栖本通筋商店街振興組合 理事長 緒方俊之 氏

7/22、29 土曜夜市開催。多くの来場者があった。（7月）

■伊万里駅通商店街振興組合 専務理事 小林宏慈 氏

令和6年2月末まで対象とした伊万里市の空き店舗支援事業が再開された。伊万里市独自の国・県の補助対象外におけるDX化の補助事業開始。上記2件が始まったが辛いところに手が届く支援には難しいようだ。（7月）

7月末に商店街主催の夜市を開催、2年ぶりの開催で出店者はおおよそ変わらず来場者はコロナ前の65%くらいだった。お盆期間中の出足は飲食・非飲食にかかわらずコロナ前の80%くらいまで回復した。（8月）

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

九州・沖縄地区の令和5年度上期（1～6月）の新車販売台数は、前年同期比18.5%増の28万6920台となり、2年ぶりに前年実績を上回った。全県が登録車、軽自動車ともに前年超えし、全体では登録車が23.2%増、軽自動車も12.8%増となり、伸長率は全国平均を1ポイント上回った。供給量の回復に伴い、受注残が実績に結び付いてきたことで、新車市場は好転し始めたようだ。なお、佐賀県でも、登録自動車が前年同期比19.7%増の8921台、軽自動車も、前年同期比6.9%増の8315台となっており、新車販売全体でも前年同期比13.2%増の1万7236台だった。軽自動車の構成比（シェア）は、前年同期と比較して2.9ポイント減の48.2%となっている。（7月）

当会の上部団体である日整連は、令和5年7月時点の「整備需要等の動向調査」の集計結果を公表した。1. 今期（令和5年1月～6月）の総整備売上高Dは、前期のマイナス3.0から13.2ポイント上昇し、2半期連続の改善によりプラス10.2に浮上した。2. 来期（令和5年7月～12月）の業績予想では、予想総整備売上高Dは、前期のマイナス14.9より8.1ポイント上昇し、2半期連続の改善によりマイナス6.8となった。3. 整備業界全体の景況観Dは前期のマイナス54.3から15.5ポイント上昇し、マイナス38.8に改善した。（8月）

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

- ・梅雨も明けカビ汚れが少しは動き出し始める。
- ・夏祭りも開催され始めたが昔のようには期待できない。ゆかた、ハッピーからTシャツの時代となりつつあり。（7月）
- ・何年振りかの夏祭り等の再開にてハッピークリーニングを預かることができたがTシャツ着ての踊り見物人が増えてきてる。
- ・高齢の同業者の店の組合脱退が一店出る状況だった。（8月）

■佐賀県美容生活衛生同業組合 主任 中島千鶴 氏

7月の猛暑により、カットの売上が伸びています。材料費が徐々に値上がりしていることと、光熱費の値上がり経営を圧迫しないか気になるところです。各店舗では顧客単価を上げる努力をしなければいけません。店舗移転や新規創業の融資の相談が数件ありますが、コロナ禍後の自己資金不足もあると思いますが、今まで以上に事業計画の妥当性を厳しく審査される印象があります。（7月）

猛暑により、カットの売上は伸びているが、客単価は伸び悩んでいるようです。原材料・光熱費の値上がりなどが価格に転嫁できず、収益状況は好転していないようです。（8月）

■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

全国支援が終了して売上高が前月より減少しています。県の支援では唐津へのお客は少ないです。（7月）

全国支援が9月に再開されたことで宿泊予約状況が多くなり、観光客が増えました。（8月）

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 坂井貴紀 氏

インボイス制度に対する企業の認知度が高まってきて発注が増加してきた。しかし、利益に反映されるのは、システムの納品が終わる秋ごろになりそうで、6月の業界全体としての売り上げは横ばいからやや上向きという印象だった。企業ごとにシステムを開発するため、今後は作業の繁忙期に入ることが予想されるが、売り手市場とSEの都会志向が相まって人材不足の状況は続いている。（7月）

公共事業のシステム開発や導入、更新といった受注があったが、売り上げは例年通りで大きな変化はなかった。民間企業の受注は今後増える見込みで、デジタル化への関心の高さを感じる。自治体からの助成がある間に発注を進める動きが増えると思われる。（8月）

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 島内俊幸 氏

令和5年7月の公共事業は、件数では、前年同月比で4.4%の増、前月比で10.6%の増、請負額では、前年同月比42.5%の減、前月比15.8%の減となっている。令和5年6月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は7.4%の減、前月比で29.5%の増、工事費では、前年同月比は59.2%の減、前月比で93.2%の増となっている。（7月）

令和5年8月の公共事業は、件数では、前年同月比で23.3%の減、前月比で13.8%の減、請負額では、前年同月比31.4%の減、前月比26.1%の減となっている。令和5年7月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は23.0%の増、前月比で52.6%の増、工事費では、前年同月比は20.7%の減、前月比で1.4%の増となっている。（8月）

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

- * 業況…組合員各社の手持ち工事量は1ヶ月～7ヶ月、工事稼働率は80%～100%と前月より若干増加となっている。
- * 動向…中小物件の動きが鈍く特に地元物件の物件や計画が少なく、見積りが減少する中、同業者間の協力、応援加工等で仕事量を確保しているのが多い。
- * 問題点…図面承認の遅れが常態化しており、工期に間に合わせるために残業や休日出勤が増えている現状。（7月）
- * 業況…8月の組合員企業の手持ち工事量1ヶ月～6ヶ月、工事稼働率は70%～100%、見積り件数は普通と少ないが半数ずつであった。前月と変わらない状況である。
- * 動向…鉄骨需要は公共工事が少なく民間需要も低迷している。大型工事はなく中小案件も少ない状況となっている。
- * 問題点…鋼材価格は、高止まり傾向にあるが、めっきなどの副資材及び輸送や電力のコスト上伸などの価格転嫁が進まず適正価格での受注に至っていない。（8月）

■佐賀東部管工事協同組合 事務局長 大串哲也 氏

7月期も前月期同様、公共工事受注件数及び受注額共に減少したままである。今後の公共工事発注に期待したい。（7月）7月期までの公共工事受注額が減少していたが、8月期は前月期の約5倍の受注額となり、前年同月期までの受注額と同等となっている。年度末に工事が集中しないよう、早めの発注を期待している。（8月）

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 大江孝文 氏

- (1) 荷動としては、大きな動きはないが、依然として九州発の荷物が少ない状況である。
- (2) 軽油価格は、前月より3～4円/ℓ、前年より7円程、上昇している。補助金が徐々に減額されてきている中で、今後も値上がり予定であり、業界として厳しい状況である。（7月）
- (1) 荷動きについては、お盆などにより稼働日数が落ちたこともあるが、全体的に悪かった。
- (2) 軽油価格は、前月より7円/ℓ、前年より15/ℓ円程度、値上がりし収益的に大変厳しい状況である。（8月）

佐賀県中央会の活動動向

■三井住友海上火災保険(株)と組合訪問を実施

三井住友海上火災保険(株)佐賀支店と連携協定を締結したことを機に8月、佐賀県造園協同組合・佐賀県物流センター協同組合へ、中央会の担当職員と三井住友海上火災保険(株)佐賀支店の担当者が共に組合訪問を行いました。訪問の際には、中央会が推進する共済制度や連携協定による取り組みなどについてご説明させていただきました。



(写真は佐賀県造園協同組合役員会)

■がばい健康企業宣言にエントリーしました

中央会では健康経営に取り組むため、協会けんぽが実施している“がばい健康企業宣言”へエントリーを行いました。“がばい健康企業宣言”とは、事業主自らが『社員の健康づくりに積極的に取り組む！』と宣言することで、健康で働ける活気ある職場を目指す取り組みです。宣言の中には①従業員の健診受診率を100%とすること②特定保健指導の実施率を50%以上とすること③協会けんぽと連携し、健康課題の改善に取り組むことの3つが柱として挙げられており、今後中央会でも健康経営に取り組んでいく予定です。



■佐賀県・税公金キャッシュレス納付推進プロジェクトに参加しています

佐賀県・税公金キャッシュレス納付推進プロジェクトは、県内の税務署をはじめとする参加団体・協力機関が共同し、納税のキャッシュレス納付の推進に県下一斉で取り組むプロジェクトです。令和5年8月23日に「佐賀県キャッシュレス納付推進共同宣言」を宣言し、会員の皆様に「簡単・便利な」キャッシュレス納付の普及を推進していきます。

■インボイス制度が始まります

令和5年10月1日からいよいよインボイス制度が開始されます。佐賀県中央会は適格請求書発行事業者となりますので、今後、中央会から発行する課税取引の請求書には中央会の登録番号【T6300005000505】が記載されます。なお、適格請求書（インボイス）を発行できるのは適格請求書発行事業者に限られていますのでご注意ください。

■改正電子帳簿保存法についてのセミナーを開催しました

8月24日(木)、嬉野市文化センターにて佐賀県環境整備事業(協)を対象に改正電子帳簿保存法についてのセミナーを開催しました。講師に越智康弘税理士をお迎えし、令和6年1月から保存要件に従った適切な電子データ保存ができるよう、改正の概要を中心に講義いただきました。なお、このセミナーは当会の諸制度改正等の課題解決環境整備事業を利用し開催しています。



これからの行事・イベント

※変更や中止等もございますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

【秋の蔵々まつり】

日 程：10月29日（日）10：00～16：00

開催地：肥前浜宿酒蔵通り

主 催：秋の蔵々まつり実行委員会

T E L：0954-69-8004

伝統的な町並みが残る肥前浜宿で、夏越の日本酒「ひやおろし」の時期に合わせてイベントが開催されます。有料試飲なども行われますので、おいしい日本酒をお楽しみください。

【2023佐賀インターナショナルバルーンフェスタ】

日 程：11月1日（水）～11月5日（日） 7：00～20：00

※開催時間は日によって異なります。

開催地：佐賀市 嘉瀬川河川敷

主 催：熱気球大会佐賀運営委員会

T E L：0952-29-9000

世界各国から100機を超える熱気球が参加するアジア最大級の熱気球の国際大会で、色とりどりの熱気球が佐賀平野を舞台に熱戦を繰り広げます。かわいらしい動物や人気のアニメキャラクターが巨大なバルーンになって登場するバルーンファンタジアや、バーナーの炎で夜の闇に照らし出されるバルーンが幻想的な夜間係留も開催。

【第8回日本一！ようかん祭り】

日 程：11月19日（日）9：00～16：00

開催地：スタンプラリースタート地点

・ゆめぶらっと小城 ・JR小城駅

主 催：小城羊羹協同組合・小城市観光協会

共 催：小城市

T E L：0952-73-3314

日本一、羊羹屋さんが多い小城。「羊羹王国 小城」の甘いイベントも8回目を迎え、今年もスタンプラリーを開催します。小城羊羹の美味しさと一緒に小城的魅力もぜひ一緒に楽しんでください。

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会 総務部 までご一報ください!

編集後記

今年の夏はほんとに暑かったですね。気象庁の発表でも異常な暑さだったということです。

もともと夏バテ体質でもあり暑さに弱いのですが、ここ数年は乗り切っています。

コツは「質の良い睡眠」と「いつもの食事」。

夜寝る時のエアコンはタイマーを使っていたのですが、今年は温度をやや高めに設定して朝までつけっぱなしにし、睡眠不足はだいぶ改善されました。室内犬もいるのでワンコも夏バテしないようにと今年は特に気を付けました。

食事は、のどごしがいい冷たいものばかり食べずに温かいものを食べるように心掛けています。食べる量やメニューを「夏」だからと変えないで、いつもと同じにする、これで今年の猛暑も乗り切りました。（でもアイスはついつい食べてしまいます）

この後も10月までは気温が高い傾向が続くようですが、涼しい秋が早く来ないかと心待ちにしています。（J.T）

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.259

令和5年10月2日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号
佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

企業の人事担当者の皆様へ

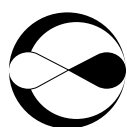
当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を
支援しています。**

事業の拡大・欠員補充等による
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください



安心と信頼のネットワーク

公益財団法人

産業雇用安定センター佐賀事務所

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

「幸せデザインサーベイ」は、
商工中金の新サービスです。
詳細については、
<https://www.happydesignsurvey.com>
をご覧ください。

“幸せ”が、企業の成長を起動する
一緒に幸せな会社を創りましょう

幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。



幸せに
フォーカス

中小企業の幸せにフォーカスした商工中金独自のサーベイ(調査)です。

監修：慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 保井俊之教授



売上と幸せの
関係性

幸せ指数の高い企業は、売上の成長率も高い傾向にあります。

2019年 商工中金調査による



WEB で簡単！

サーベイは、URL、QRコードから、WEBで簡単に受けられます。スマホにも対応しています。



従業員の
本音が聞ける

個人情報を特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。



豊富な
ソリューション

数値が悪くても大丈夫！豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索

佐賀支店 0952 (23) 8121 〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金

これからは さか共済 と呼んでください

佐賀県火災共済協同組合は、地元のみなさまに育て上げていただき今日に至りました。相互扶助の組合精神の基、共済事業を通じて企業者と県民のみなさまに寄り添い、不慮の事故や災害、病気、ケガなどの災いに対する保障をお届けして明るい未来への土台づくりをサポートしていきます。

これまでもこれからも佐賀県をより一層盛り上げ、みなさまの身近な存在であり続けたいという熱い思いで、組合愛称「さが共済」とシンボルマーク、そしてキャッチフレーズを設定し、カタチにいたしました。

優しい温もりをもつ
カラーリング

芽吹いていく
自然を表現
したカラーリング

ハートのかたちになるシルエット
みなさまが笑顔になるための
架け橋として虹のように
アーチをえがいています

さが共済

今日も 明日も 安心

さが共済の各種共済制度

- 火災共済
- 生命傷害共済 ■医療総合保障共済 ■傷害総合保障共済 ■交通事故傷害共済
- 自動車事故費用共済 ■自動車総合共済 (MAP)
- 労働災害補償共済 ■所得補償共済 ■休業補償共済 ■休業対応応援共済 ■中小企業者総合賠償責任共済



今日も 明日も 安心

さが共済

佐賀県火災共済協同組合

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号 佐賀商工ビル6階
TEL 0952-24-6984 FAX 0952-24-6907



HP